

松浦商工会議所

30th
anniversary
1990.4.2



2020



ご挨拶

松浦商工会議所
会頭 稲沢 文員

平成2年（1990年）4月、松浦市商工会を前身とし、松浦商工会議所は設立され、本年創立30周年を迎えました。

これもひとえに歴代会頭、役員、議員、会員各位並びに職員の多大なご尽力と市当局をはじめ関係各機関の手厚いご支援とご指導の賜物と深く感謝申し上げます。

設立当初の松浦市では、松浦魚市場整備、火力発電所着工建設などによる国際貿易港開港、西九州自動車道路の既略ルート決定や誘致企業などの業績が伸び、産業都市としての発展を図ろうとした時代でした。この状況下で、地域商工業者が一体となり、商工業の振興と住民福祉の向上に寄与し、松浦市の発展に貢献することを設立趣意とした会議所設立が、将来を見据えた国際的地域づくりとしての必要性が認められ、通商産業省より設置許可がおりました。

そこから30年を垣間見ますと、日本経済は1985年プラザ合意以降、円高不況の懸念から日銀は著しい低金利政策を採用し、景気拡大政策を行い、過剰流動性を発生させました。結果、不動産・株価が上昇してバブル景気（平成景気）をもたらしました。

会議所設立の翌年は、バブル資産需要が急減、資産デフレ状態に陥り、バブル経済崩壊を招きました。不良債権処理が急務となり、融資引上げが相次

ぎ社員のリストラ、企業倒産による経済停滞がはじまり、2008年のリーマン・ショックで再び世界は不況へと陥り、日本全国が大きな打撃を受けデフレスパイラル経済に陥りました。

そんな状況下で、2013年に安倍晋三内閣総理大臣が「アベノミクス」を推し進め、日本経済は一定の回復基調を示しましたが。想うようには成果が上がりませんでした。

一方、我が松浦の地方経済も、多くの問題を抱えています。少子高齢化、人口減少による経営悪化、後継者不足による廃業件数の拡大、商店街の寡占化による疲弊など、松浦経済浮揚の足かせとなっています。それに加え年頭から新型コロナウイルスの世界的な感染拡大は過去100年の歴史の中でかつて無いインパクトのある出来事だと言えます。本年開催予定の東京オリンピック・パラリンピックは延期となり、経済活動全般にわたり甚大な影響を与え、完全収束のめどは未だ見えない状況にあります。

こうした厳しい経済状況の中、商工会議所の存在意義を發揮し、事業者に寄り添った「伴走型の経営支援」の推進が不可欠であると考えております。

会員事業所の事業承継や新規事業者への支援、常に新しい情報発信、会員業績向上に向けた講演会など各会員に寄り添い支援してまいります。

本年30周年を機に、部会、委員会活動をさらに充実したものにし、組織基盤の強化を図り、地域総合経済団体としての役割と使命を果してまいります。計画していました周年事業（式典、祝賀会）は新型コロナウイルス感染拡大の影響から延期をいたしましたが、次年度、会員の皆様と共に開催ができるること、会員事業所の繁栄とご健勝を祈念し、併せて松浦商工会議所に対する今後一層のご支援ご協力をお願い申し上げ挨拶とさせていただきます。

●歴代会頭

役 職	氏 名	在 任 期 間
初代 会頭	今西 正也	H2年4月～H13年10月
二代 会頭	倉田 友路	H13年11月～H16年4月
三代 会頭	高橋 博之	H16年5月～R元年10月

●理 念

- 一 会員あっての会議所
- 一 地域あっての会議所

●職員紹介



相談所(経営指導員)
主任 吉田 卓也 七種 博紀 藤田 展子 立石 理恵
専務理事 久住呂 浩治 相談所(経営指導員)
所長 藤田 英敏 相談所(経営支援員)
守山 順子

松浦商工会議所のあゆみ

【会議所の代表的な出来事】

【和暦(西暦)】

【世の中の代表的な出来事】

松浦商工会議所設立(会頭 今西正也氏)	平成2年(1990)	雲仙普賢岳大噴火
松浦国際貿易委員会先進地視察	3年(1991)	湾岸戦争勃発・バブル経済の崩壊
シソリキュール「あづみ」と「松浦露饅」を開発	4年(1992)	学校週5日制始まる
駅前開発事業で松浦市長へ陳情	5年(1993)	皇太子殿下(天皇陛下)ご成婚
松浦観光テレホンカードを作成	6年(1994)	長野県松本市でサリンガス事件発生
長商連議員大会が松浦で開催(初回)	7年(1995)	阪神淡路大震災発生
「海洋クラスター都市構想」でシンポジウム	8年(1996)	O-157の集団中毒発生 患者9000人
長商連婦人会大会が松浦で開催される	9年(1997)	拓銀の破綻で、金融不安が駆けめぐる
「まつうら観光再生起業塾」を開催	10年(1998)	和歌山毒入りカレー事件発生
会議所にサーバー、パソコンを導入	11年(1999)	東海村「JOC」で国内初の臨界事故
創立10周年の実行委員会発足	12年(2000)	韓国と北朝鮮が、南北共同宣言に署名
二代目会頭に倉田友路氏が就任	13年(2001)	アメリカ同時多発テロ事件発生
市議と地域振興政策について懇談会開催	14年(2002)	拉致事件生存者5名帰国
会員企業紹介サイトe-まつうらスタート	15年(2003)	イラク戦争勃発
三代目会頭に高橋博之氏が就任	16年(2004)	消費税総額表示価格スタート
長商連議員大会が松浦で開催(2度目)	17年(2005)	個人情報保護法施行
長商連女性会大会が松浦で開催	18年(2006)	WBCで王ジャパン世界一の快挙
第7回役員・議員選挙改選・高橋会頭再任	19年(2007)	参議院で自民党が歴史的大敗
GOGOお買い物ラリー事業開始	20年(2008)	リーマンショック発生で株価暴落
まつうらぐるっと商品券販売	21年(2009)	衆議院で民主党勝利、政権交代へ
松浦産マーコットを使用のお菓子開発事業実施	22年(2010)	宮崎県で口蹄疫問題発生
松浦港(御厨)早期埋め立てに関する陳情	23年(2011)	東日本大震災発生
九電本社へ松浦2号機建設再開を要望	24年(2012)	中山伸弥教授ノーベル生理学医学賞受賞
長商連議員大会が松浦で開催(3度目)	25年(2013)	2020夏季五輪東京開催が決定
中期ビジョン(3か年計画書)策定・実施	26年(2014)	STAP細胞論文不正発覚
ファッショングロジェクト事業の立ち上げ	27年(2015)	マイナンバー法施行
第1回松浦こども博事業実施(青年部)	28年(2016)	軽井沢スキーバス転落事故で14人死亡
志佐夜市(ビアフェス・子ども縁日)復活	29年(2017)	米国トランプ大統領就任
議員増強推進実施(議員5名増加)	30年(2018)	成人の日、振袖業者不明=はれのひ
四代目会頭に稻沢文員氏が就任	令和元年(2019)	大坂なおみ全豪オープンテニス初制覇
部会再編し部会を4部会へ変更	2年(2020)	新型コロナウイルス感染拡大で経済大打撃

地域活性化事業紹介

【スーツブランドWESTORY誕生】

黒のダイヤと称賛された石炭もエネルギー革命により衰退し、昭和40年代北松地域炭鉱も閉山した。新たな産業が求められる中に、企業誘致第1号としてエミネントスラックス工場が51年前誕生した。日本の基幹産業として新たな道をつくった繊維産業も安価な労働力を求め、中国を中心とした東南アジアへと流れた。国内での生産が厳しい中、平成26年エミネントスラックスの呼びかけで、平戸市・佐々町の3社の縫製工場が、縫製の技術力を活かした長崎県初のスーツブランド「WESTORY」を立ち上げ、ブランド化による地域知名度アップと雇用の拡大に取組んだ。



【島民が社員の地域商社青島○】

2017年国境の島地域商社プロジェクトは、国が掲げる地方創生の一つであった。2017年全国展開事業にてインバウンドに向けた島独自の商品開発に取り組んだ。青島の千年の漁とそこで生まれた魚と塩だけで作られた青島蒲鉾・浜のきぬ糸と呼ばれるもずくなど海の幸を「青島○」ブランドとして売り込む中で、地域との連携を広めていき、松浦地域の水産物の発展と地域の小規模事業者の活性化に取組んでいく。



【松浦よかばい朝トラ市事業】

「松浦よかばい朝トラ市」は毎年の恒例事業で、令和元年は12月1日に海のふるさと館横の芝生広場で開催しました。(出店者約30店舗)

本部では、地元の海産物（玄海くるまえび）の他、石巻雄勝産ホタテや山形県産ラフランズなどを販売しました。



【松浦お3時プロジェクト事業】

- 市内のマーコットオレンジを使用した新商品の開発
- 長崎県立短期大学との連携事業
「新商品開発の短大生による試作品製作」
- 春のお菓子まつりの実施(例年3月実施、漁村体験施設)



【福利厚生・人材育成支援事業】

○松浦市商工業労政推進協議会への補助支援

- ・親善ソフトボール大会の実施(例年7月実施、会場:松浦市民運動公園)
- ・親善室内球技ボーリング大会の実施(例年11月実施、会場:伊万里スターボール)
- 勤労者の祭典の様子
 - ・勤労者の祭典 優良従業員表彰、ソフトバレーボール大会
(例年12月頃に実施 会場:松浦市文化会館)
 - ・会員事業所の管理者・従業員に対するセミナー(必要に応じ都度実施)



女性会・青年部の活動紹介

【女性会】

当女性会は、会議所と同様、今年で30周年目を迎えました。現在、10代目となる湯浅恵美子会長を中心に会員20名が一致団結して各種事業に取組んでおります。

○主な事業

- ・松浦商工会議所女性会 新年会
- ・松浦商工会議所女性会 通常総会（毎年4月実施）
- ・若手後継者等育成事業（商店街七夕飾り、視察研修会）
- ・長崎県商工会議所女性会連合会（役員会、総会、広域研修会への参加）
- ・九州商工会議所女性会連合会（総会、役員会への参加）
- ・地域イベント
(不老山花と光のフェスタ、世界のビアフェス、松浦水軍まつりへの参加)



第3回志佐夜市出店



平成30年度松浦商工会議所女性会新年会



第51回九州商工会議所女性会連合会総会長崎大会

【青年部】

今年は、長崎県商工会議所青年部連合会の会長も輩出し、松浦YEG単会事業に加え連合会の事業も行っています。

○主な事業

- ・「松浦こども博」の実施
- ・経営に関するセミナーの実施
- ・企業の視察研修
- ・松浦市長との意見交換会
- ・ローカルアソシエイト松浦党への参加
- ・長崎県商工会議所青年部連合会、北松プロック商工会議所青年部連合会、全国商工会議所青年部連合会が主催の大会、研修会への参加
- ・市内イベントへの参加協力
- ほか



第4回 松浦こども博 会場の様子



支部活動紹介

【御厨支部】

当支部は、主に御厨町に事業所を有する約137社にて構成。

○主な事業

- ・御厨支部青年部による「御厨夏祭り」
(毎年8月実施、御厨海岸)
- ・御厨お宮日「龍踊り」への参加
(毎年10月実施、町内)
- ・松浦よかばい朝トラ市への参加
(毎年12月実施、海のふるさと館)



御厨夏祭りの様子

【調川支部】

当支部は、主に調川町に事業所を有する約38社にて構成。

○主な事業

- ・鯉のぼりの設置
(毎年4月実施、調川川)
- ・調川支部青年部による「調川夏祭り」の開催
(8月実施、松浦自動車学校敷地内)
- ・おくんち しめ縄張り
(10月実施、町内)
- ・街路灯管理事業
(通年、町内)



調川夏祭りの様子

【志佐商工振興会】

当支部は、主に志佐町に事業所を有する約287社にて構成。

○主な事業

- ・志佐町納涼花火大会
(毎年8/15に開催、現在まで69回実施)
- ・志佐町街ゼミ
(商店街店主がプロの技を消費者へ伝える、現在まで6回実施)
- ・防犯カメラ設置
(商店街に8台設置)
- ・志佐夜市
(商店街での子供縁日と世界のビアフェス、現まで3回実施)



【今福支部】

当支部は、主に今福町に事業所を有する約63社にて構成。

○主な事業

- ◎今福和一処祭
- ・イルミネーション点灯イベント（3回）
- ・今福商店街案内所（くるくるハウス）開所（2回）
- ・今福支部青年部による「今福夏祭り花火大会」の開催



今福大川の豪華イルミネーション

松浦商工会議所の組織

(令和2年10月1日現在)

○会員(支部別・部会別状況)

支部\部会名	流通	サービス	ものづくり	タウンビルダー	合計
御厨	48	23	25	41	137
志佐	56	117	39	75	287
調川	17	6	6	9	38
今福	16	17	17	13	63
合計	137	163	87	138	525

○役員構成

	役員数
会頭	1
副会頭	2
専務理事	1
常議員	16
監事	2

○議員構成

	議員数
1号議員	29
2号議員	12
3号議員	8
合計	49

○役員・議員・顧問・参与

	氏名	所属		氏名	所属
会頭	稻沢 文員	(株)稻沢鐵工	議員	中村 春樹	(株)松浦シティホテル
副会頭	山口 和美	松浦衛生(株)	〃	水下 久良	北松通運(株)松浦事業所
副会頭	池野 晋一	(有)酒の一斗	〃	溝口 昌利	(株)佐賀銀行伊万里支店
専務理事	久住呂浩治	松浦商工会議所	〃	犬養 順子	(医)長愛会菊地病院
顧問	高橋 博之	下條建設(株)	〃	今里 洋子	(有)松浦觀光
参与	友広 郁洋	前松浦市長	〃	今野 静雄	イマノ建設(株)
常議員	上枡 正則	西九州共同港湾(株)	〃	江口 洋介	花よし
〃	小松 英史	コスモ開発(株)	〃	大久保 仰	(株)玄海電設
〃	榎原 紀孝	九州電力(株)松浦発電所	〃	太田 富穂	近江鍛工(株)長崎工場
〃	末永 武雄	(株)ニッチツ機械本部	〃	小賦 光則	(有)小賦工業
〃	早川 宏	J-POWERジェネレーションサービス(株)	〃	川畠 秀孝	エム・ティー・ディー(株)
〃	三又 崇	中興化成工業(株)松浦工場	〃	高橋 利明	(株)ウエストジャパンフーズ
〃	森永 健一	西日本魚市(株)	〃	谷川 一壽	谷川水産(株)
〃	井手 眞悟	(有)法知園	〃	谷口 一星	(有)谷口クリーニング
〃	川久保俊一	(株)九電工松浦営業所	〃	辻川 勝明	(有)伸興トーヨー住器
〃	日高 雅之	(株)西九州メンテナンス	〃	中尾 泰久	(有)佐世保警備
〃	平松 達久	住商エアバッグ・システムズ(株)	〃	野上 明	(株)小松設備
〃	古賀 一郎	(協)アクト	〃	福田 邦光	福田商店
〃	津崎 幸三	(株)電計社	〃	渕口 季信	日本遠洋旋網漁業(協)
〃	橋本 成一	寿し割烹あじ彩	〃	古川 稔	(有)タイセイ印刷
〃	松浦 孝明	松浦プロパン(協)	〃	前田 周二	(株)エミネントスラックス
〃	山本 浩史	志佐商工振興会	〃	松浦 誠	松浦商工会議所青年部
監事	前田 圭介	(株)十八親和銀行松浦支店	〃	松本 衛	(有)松本鐵筋工業
〃	吉本 拓也	(株)十八親和銀行松浦中央支店	〃	山本 龍彦	山本設計事務所
議員	鬼塚 秀典	(株)グッド・ハウス	〃	吉川 篤則	川井産業(株)松浦店
〃	金子 卓寛	東海産業(株)	〃	吉田 浩二	アクサ生命保険(株)佐世保(営)
〃	田渕 高志	九電産業(株)松浦事業所	〃	吉永 満也	(株)絆プレジャーグループ

1. 商工会議所の歴史

商工会議所の母体は、中世より近世にかけて西欧諸都市において商工業者の間で結成された「ギルド」だといわれています。世界初の商工会議所は、1599年のフランスのマルセイユに組織されたマルセイユ商業会議所。日本においては、1878（明治11）年、東京、大阪、神戸の3箇所に商法会議所として設立されたのがはじまりです。



東京商法会議所
初代会頭 渋沢 栄一

2. 商工会議所の主な活動・役割

①政策提言活動

商工会議所に求められる最大の役割は、地域の諸問題を解決するため、地域経済社会の代弁者として意見を述べ、民間の力を結集した政策提言・要望活動を積極的に展開し、その実現を図る活動です。

②まちづくり・産業振興・観光振興の推進

農商工連携、地域資源を活用した地域ブランドの育成・強化、観光振興などを通じた地域の活性化に向けた取り組みを支援しています。

③中小企業支援

商工会議所は、地域の伝統や文化を支え、コミュニティの中核的存在である中小企業の経営基盤（ヒト、モノ、カネ、情報など）の強化、後継者の育成、経営革新に向けたさまざまな支援活動を展開しています。

3. 商工会議所を活用するメリット

(1)企業経営へのサポートが受けられる

事業を経営していると、1人では解決できない問題や情報不足による経営判断が難しい場面に遭遇します。商工会議所では、こうした経営のお悩みに対しサポートを実施しています。

具体的には、「融資・福利厚生・税務・補助金活用・専門家派遣」などがあげられます。

(2)従業員など個人のスキルアップが図れる

商工会議所では、資格検定やセミナーを運営することで、事業者や従業員のスキルアップを図っています。

(3)信頼の獲得・知名度の向上

商工会議所に入会する大きなメリットの1つに、地域や各機関からの信頼獲得が挙げられます。

法的なバックアップを持つ商工会議所への加入は、信頼度が高い企業であるという証明にもなります。

(4)人脈の形成

商工会議所では会員間で組織する部会や支部、青年部、女性会などの活動を行っており、その活動を通じ交流を深めることで、経営に資する人脈を獲得できます。

4. もっと活用してください！

商工会議所は個社の経営課題解決のために、あらゆるサポートを行います。活用方法次第では、多くのメリットを享受できます。どんな相談でも構いませんので、ビジネスパートナーとして気軽にご相談ください。

松浦商工会議所からの新しい情報をタイムリーにお伝えいたします

松浦商工会議所では、いち早く会員の皆様に、有益な情報を届けするため、松浦商工会議所フェイスブックページとLINEを用いてお伝えしています。

各種補助金情報などタイムリーに情報をお届けしたいと考えておりますので、ぜひご登録くださいますようご案内申し上げます。※本取り組みは、通常の郵送案内や会報によるご案内を止めるものではありません。旬な情報をいち早くお伝えする目的で実施するものです。

①松浦商工会議所公式LINE



<https://lin.ee/gIgeVL>

②松浦商工会議所公式フェイスブック



@matsuura4209